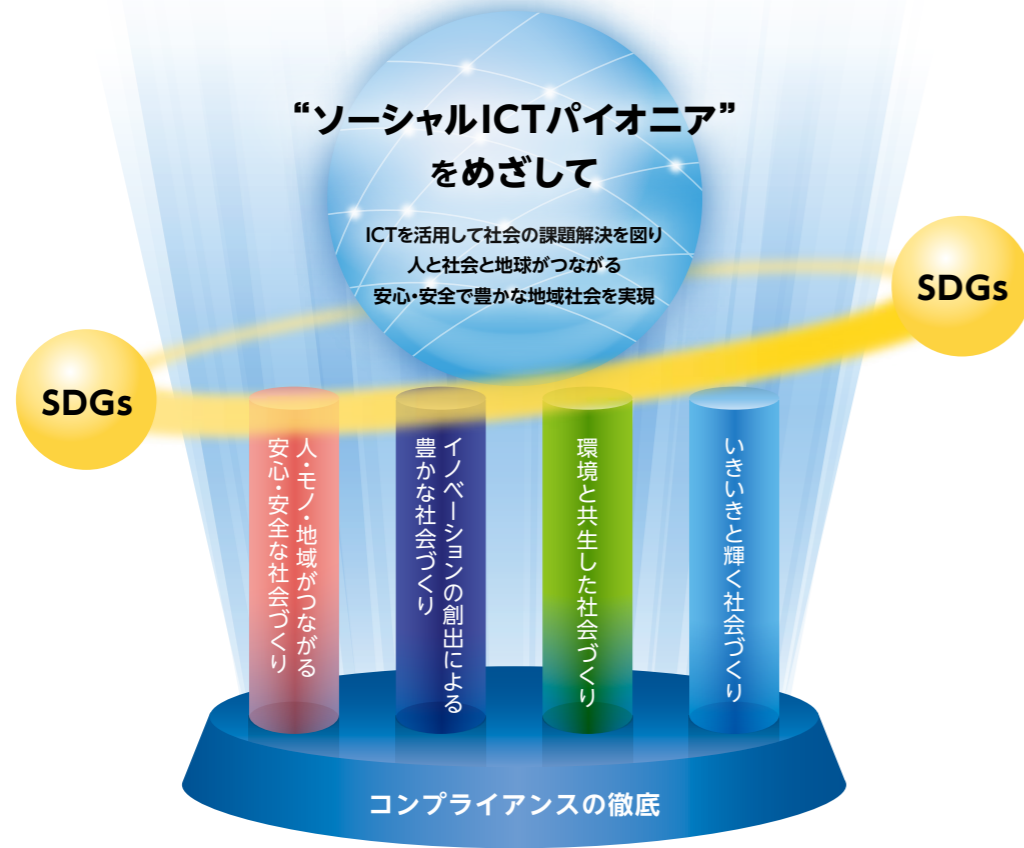


NTT西日本グループのCSR活動の考え方とSDGs

NTT西日本グループは「ICTが社会の課題解決に重要な役割を担っている」という考えのもと、SDGs(持続可能な開発目標)の動向も踏まえ、CSR活動方針を策定しています。具体的には、「人・モノ・地域がつながる安心・安全な社会づくり」、「イノベーションの創出による豊かな社会づくり」、「環境と共生した社会づくり」、「いきいきと輝く社会づくり」、「コンプライアンスの徹底」の5つのCSRテーマと、これに基づくCSR重点活動項目を設定し、CSR経営を推進しています。CSR活動方針は、NTT西日本グループが「ソーシャルICTパイオニア」として地域社会の課題解決に貢献していくうえで指針となるものであり、グループの事業活動の根幹をなす「NTTグループCSR憲章」および「西日本スピリッツ」に基づいています。

NTT西日本グループ CSR活動方針



SDGs(持続可能な開発目標)とは、2015年に国連総会で採択された「2030年に向けて国際社会が持続可能な開発のために取り組むべき17の目標」です。NTT西日本グループの「社会の課題解決をめざす」という事業方針そのものがSDGsの理念と重なっていることから、日頃の事業活動を通じてSDGsを積極的に推進し、社会の持続的発展に貢献していきます。

NTTグループCSR憲章

CSRメッセージ

私たちNTTグループは、“Your Value Partner”として、事業活動を通じて社会課題の解決に取組み、人と社会と地球がつながる安心・安全で持続可能な社会の実現に貢献します。

CSRテーマ

人と社会のコミュニケーション

私たちは、社会の持続的発展のため、お客様のデジタルトランスフォーメーションをサポートすることにより、現在生じている国内外のさまざまな社会的課題に加えて、今後の技術革新の結果もたらされる新たな社会的課題の解決にも取組み、より豊かでスマートな社会の実現に貢献します。

人と地球のコミュニケーション

私たちは、グループ事業全体にわたって環境負荷を低減し、ICTの活用による社会全体の環境負荷低減に取組み、さまざまな地球規模での環境問題の解決に努めます。

安心・安全なコミュニケーション

私たちは、社会を支える生活を守る重要なインフラを提供する企業グループとして、社会的・倫理的な課題の克服に真摯に取組み、情報セキュリティの確保や災害・サイバー攻撃にも強い安心・安全なコミュニケーション環境を提供します。

チームNTTのコミュニケーション

私たちは、“チームNTT”として、さまざまなパートナーの皆さまとともに高い倫理観と人権意識を持って事業に取組み、ダイバーシティを尊重した働きやすい職場環境の整備や個々の成長に努め、豊かな地域社会づくりに貢献します。

(2019年5月24日改定)

西日本スピリッツ

西日本スピリッツ

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1.[主体] | 私たちNTT西日本グループは |
| 2.[闘う武器] | 技術と知恵で |
| 3.[闘うフィールド] | 世界に広がる情報流通の |
| 4.[めざす状態・目標] | エクセレントカンパニーをめざします |

行動指針

- | | |
|-------------|-----------------|
| [お客さま第一] | 「姿勢」はお客さま第一 |
| [個] | 「原点」は「個」の自立 |
| [知恵] | 「使うべき」は知恵 |
| [コミュニケーション] | 「推進力」はコミュニケーション |
| [革新] | 「成長」は日々革新 |
| [プロフェッショナル] | 「めざす」はプロフェッショナル |

行動規範

- | | |
|-----------|--|
| [1] お客さまへ | 私たちは、お客さまのプライバシーを尊重して、お客さまの情報を責任を持って管理し、また、お客さまに対して、誠意を持って対応します。 |
| [2] 株主へ | 私たちは、株主の期待に応えられるように、信頼される会計手続きに基づき、経営状況を適時・適切に公開します。 |
| [3] 取引先へ | 私たちは、取引先の選定は価格・品質・サービス等を基準に行い、取引先と誠実に対応します。 |
| [4] 社員として | 私たちは、情報流通を業とする立場として、法律と会社のルールを遵守し、人権を尊重します。 |
| [5] 社会の中で | 私たちは、地域社会の一員として、常に環境問題に配慮して、社会への貢献に努めます。 |

CSRメッセージ

“ソーシャルICTパイオニア”をめざして

私たちNTT西日本グループは、ICTを活用して社会の課題解決を図るとともに、事業活動により生じる環境や社会への影響にも対処し、社会の持続的発展や人と社会と地球がつながる安心・安全で豊かな地域社会の実現に貢献します。

CSRテーマ

関連するおもなSDGs

人・モノ・地域がつながる 安心・安全な社会づくり For safe and secure society, connecting people, things and community	私たちは、あらゆるモノや人がつながるIoT、AI、ビッグデータ社会において、生活を守る重要なインフラを提供する企業グループとして、高品質で災害やサイバー攻撃にも強いサービスの提供により、安心・安全な地域社会づくりに貢献します。	
イノベーションの創出による 豊かな社会づくり For the affluent society by innovation	私たちは、社会の持続的発展のため、社会の課題 ^{*1} 解決に向けたさまざまなソリューション、それを支える光サービスの拡大等を通じ、イノベーションを創出し、豊かな社会づくりに貢献します。	
環境と共生した社会づくり For the society in harmony with the environment	私たちは、自らの環境負荷の抑制に努めるとともに、ICTの提供を通じて、地球規模での環境問題 ^{*2} の解決に努め、環境と共生した社会づくりに貢献します。	
いきいきと輝く社会づくり For lively and vibrant society	私たちは、社員とともに、安全労働、健康経営、ダイバーシティの推進、働きがいのある職場の実現、社会貢献活動の取組み等により、企業の社会的使命を果たし、いきいきと輝く社会づくりに貢献します。	
コンプライアンスの徹底 For thorough compliance, faith and fairness	私たちは、法令遵守の徹底や高い倫理観、人権意識に基づく企業活動の実践により、社会から信頼され続ける企業として、社会的使命を果たしていきます。	

*1 地方創生・教育・防災・観光・健康等さまざまな分野 *2 脱炭素社会、電力使用量の削減、資源循環型社会、生態系の保全等

CSR推進体制

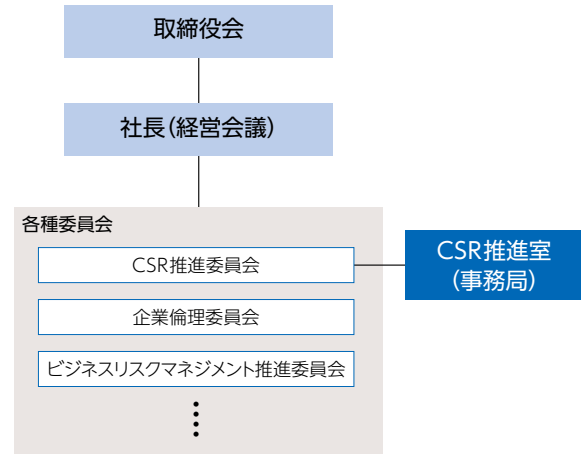
NTT西日本グループでは、CSR活動を経営そのものにとらえ、代表取締役副社長を委員長とする「CSR推進委員会」を設置し、各種委員会とも連携を図りながら組織横断的な体制を整えています。

CSR推進委員会は、半期に1回定期的に開催する他、必要に応じて適宜開催し、CSR経営を議論する重要な協議体として位置づけています。

また、本委員会の事務局は、NTT西日本総務部のCSR推進室が担当しています。社内に対しては、CSR活動の推進や啓発、活動状況の取りまとめ等を行い、社外に向けてはCSR報告書等による情報発信の役割を担っています。

さらに、各現場に即したCSR活動を行える体制とするため、NTT西日本グループ各社にもCSR推進者を配置し、全社で連携を図っています。

■ CSR推進体制



FORUM

「VI&KAIZEN推進フォーラム 2020 ONLINE」の開催

NTT西日本グループは、2020年11月24～26日にVALUE Innovation活動^{*1}とKAIZEN活動^{*2}のさらなる推進に向けて「VI&KAIZEN推進フォーラム 2020 ONLINE（以下、フォーラム）」を開催しました。従前、集合形式で開催していましたが、2020年度は新型コロナウイルスの影響を考慮しオンラインでの開催となりました。

フォーラム当日は、各ワーキンググループの施策に関する取組みの振り返りや導入加速に向けた課題解決の議論、KAIZEN優良施策の発表や水平展開に向けた議論等を行いました。

また、今回は新たにSDGsに関するプログラムを開催しました。自社がSDGsに取り組む意義等に関する「幹部講話」やSDGsの基本・社会動向等を理解する「有識者講演会」、職場におけるSDGsに関する取組みの「優良事例発表会」を行いました。これらの取組みを通じて、全社員が「業務とSDGsのつながり」「SDGsへの貢献」について理解を深める機会となりました。

今後も、社員一丸となってVALUE Innovation活動とKAIZEN活動の取組みを加速させるとともに、SDGs／持続可能な社会の実現をめざして取り組んでいきます。



オンライン会議の様子



優良事例発表会

- ※1 新中期経営戦略の実現に向けた、現実にとらわれないあるべき姿や新たな視点によるプロセス改革・顧客価値創造をめざす本社ワーキンググループ主導の活動
- ※2 現場で発生する課題に対して各現場で改善策を立案し、優良施策を水平展開する現場主導の活動